



# ペンギんぐみだより

10月

## 最近の子どもたちの様子

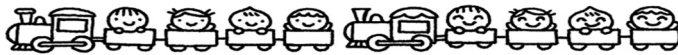
9月もあっという間に過ぎて、まだ暑さは残っていますが秋らしい風がふき、こちよい虫の鳴き声も聞こえて来るようになりました。虫が大好きなペンギンさんは虫を見つけるのに必死です。見つかるとみんなで協力して捕まえ、小さな虫をみんなで観察し、私たちが見守っているだけでも子どもたちが考え、行動できるように成長したのだなと感じることがたくさんあります。泣いている子がいると「おいで」と声をかけて抱きしめてあげる。そんな優しい気持ちが見ていてうれしく感じます。もちろん喧嘩もあり、仲良く遊んでいたと思ったらもう喧嘩になっていて大騒ぎになることもあります。でもこれが三歳児！やりたいこともいっぱい、邪魔されることが大嫌い。まだまだ主張が激しいときもあります。でもまだまだ甘えたくて「先生、抱っこして」「先生のお膝で食べたい」そんなかわいい姿もあります。一生懸命日々頑張っているペンギンさんと毎日過ごしています。子どもたちは「天使」です。いつも元気に保育園にきてくれてありがとう。笑顔のプレゼントをありがとう。感謝の気持ちでいっぱいです。

2021年10月1日 保土ヶ谷保育園

ペンギん組担任

## 自分の機嫌は・・・

「自分の機嫌は自分でとる」この言葉を知っていますか？何となく突き放してしまっているような否定的なイメージがありますが、そうではありません。子どもが何か悔しい思いをしたりつらい思いをしたりした時にそばで見守ってあげる事、何があったのかを理解し気持ちを共有してあげる事が大切なこと。自分から助けて欲しい時は「ママ、僕を助けて」と伝えてきます。その時に初めて「ママのところに来てくれたねありがとう」と抱きしめてあげてください。「偉かったね、かっこよかったよ」と声をかけてください。笑顔になったら、「遊んでおいで」ときっかけを作ってあげてください。それだけで子どもの自信につながります。いつでも「あなたの味方」でいてあげてくださいね。



## 今月の活動予定

涼しくなりました。秋を感じながら散歩にでかけてどんぐり拾いや虫を見つけて遊びたいと思います。

ハサミの活動を少しずつ増やしていきます。お家でもハサミの使い方などお話しください。

幼児らしい姿が見られるようになりました。運動会に向けて運動遊びなど取り入れていきたいと思っています。

\*運動会については後日詳しくお知らせします。お子様のかわいい姿をお楽しみにしてくださいね。



## いい子とは・・・？

子どもが親のいう事をきく事が「いい子」ではありません。それは親にとって都合のいい子であるだけです。それではいつまでたっても自立の出来ない子になってしまいます。本当の意味での「いい子」とは「将来自立して社会で生き抜くための力を身につけられる子ども」のことです。そのために親がすべきことは先回りをして答えを示す事ではなく、子どもが自ら考え、行動できる機会をつくりたくさん経験をつませる事が大切だと思います。「失敗をしたってへっちゃんら！」見守ることがとても大切です。子どもを信じてじっくり待ってあげてください。



## 子どものつぶやき

- ・子「先生、僕がお休みの時、何して遊んだの？」→気になるのかな？かわいかったです。
- ・子「先生、何のお菓子が好き？私コアラのマーチが好き！」→「先生はポテチが好き。」
- ・子「アラジンの髪型にして」。先「ジャスミン？」。子「そう！」・・・難しい・・・どんなだろう・・・
- ・子「僕がお休みの時さみしくて泣いちゃった？」先「うん、さみしかったよ。」子「ふーん」ニコニコ
- ・子「早くお仕事終わったら戻ってきてね、約束だよ！」→頑張ってお仕事終わらせませす！（笑）